



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月14日

上場会社名 東京テアトル株式会社
 コード番号 9633 URL <https://www.theatres.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 太田 和宏
 (氏名) 松岡 毅
 TEL 03-3355-1010

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	12,770	1.6	246	119.7	319	60.9	245	
2019年3月期第3四半期	12,979	1.3	112	306.0	198	66.7	24	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 478百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 148百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	31.98	
2019年3月期第3四半期	3.19	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	24,956	14,168	56.8	1,845.36
2019年3月期	25,154	13,766	54.7	1,793.09

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 14,168百万円 2019年3月期 13,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		10.00	10.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	4.6	100	78.4	150	72.5	50	63.5	6.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,013,000 株	2019年3月期	8,013,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	335,247 株	2019年3月期	335,247 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	7,677,753 株	2019年3月期3Q	7,703,531 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2020年3月期第3四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年12月31日、以下「当四半期（累計）」といいます。）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、通商問題等が海外経済に与える影響や消費税率引き上げ後の消費マインドの動向が留意されるなど、先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当四半期（累計）の連結業績は、不動産関連事業や映画配給事業が減収となったことから売上高12,770百万円（前年同期比1.6%減）となりましたが、飲食関連事業が増益となったことから営業利益246百万円（前年同期比119.7%増）、経常利益319百万円（前年同期比60.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益245百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失24百万円）となりました。

■連結経営成績（百万円）

	前年同期	当四半期（累計）	増減
売上高	12,979	12,770	△209
営業利益	112	246	+134
経常利益	198	319	+120
親会社株主に帰属する四半期純利益	△24	245	+270

セグメント別の業績概況は以下のとおりです。

なお当社は、2019年8月1日に「映像関連事業」セグメントにおいて映画配給事業を営む連結子会社株式会社テアトルプロモーションを設立いたしました。

■セグメント別外部売上高（百万円）

	前年同期	当四半期（累計）	増減
映像関連事業	3,393	3,352	△40
飲食関連事業	4,861	4,942	+80
不動産関連事業	4,725	4,476	△248
計	12,979	12,770	△209

■セグメント別営業利益（百万円）

	前年同期	当四半期（累計）	増減
映像関連事業	49	112	+62
飲食関連事業	△73	78	+152
不動産関連事業	669	642	△27
調整額	△533	△585	△52
計	112	246	+134

<映像関連事業>

(映画興行事業)

『愛がなんだ』が大ヒットを記録し、『プロメア』『ボーダー 二つの世界』等も高稼働したことから、前年同期比で増収となりました。

当四半期末の映画館数及びスクリーン数は、前年度末と同じ9館24スクリーンです。

(映画配給事業)

『それいけ！アンパンマン きらめけ！アイスの国のパニラ姫』『映画 きかんしゃトーマス GO! GO! 地球まるごとアドベンチャー』が好成績を収めたものの、前第3四半期に『日日是好日』が大ヒットしたことから、前年同期比で大幅な減収となりました。

(ソリューション事業)

既存クライアントから大型の屋外広告やセールスプロモーションの受注を獲得したことから、前年同期比で大幅な増収となりました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は3,352百万円（前年同期比1.2%減）となりましたが、映画配給事業において出資作品の配分金収入が計上されたことにより営業利益は112百万円（前年同期比125.4%増）となりました。

<飲食関連事業>

（飲食事業）

当四半期（累計）に1店舗出店し、前年度に出店した5店舗もフル稼働したものの、不採算店舗を整理したことから、前年同期並みの売上高となりました。

当四半期末における飲食店及び惣菜店の店舗数は下表のとおりです。

■飲食店及び惣菜店の店舗数

	前年度末	当四半期末	増減
焼鳥専門店チェーン「串鳥」	43	44	+1
串焼専門店「串鳥番外地」他	5	5	0
都内ダイニング&バー	8	8	0
飲食店 合計	56	57	+1
惣菜店	1	1	0

※2019年6月26日に「串鳥」北2条東店が開店いたしました。

以上の結果、飲食関連事業の売上高は4,942百万円（前年同期比1.7%増）となり、上記の5店舗フル稼働による増益及び不採算店舗の閉店効果等により営業利益は78百万円（前年同期は営業損失73百万円）に改善いたしました。

<不動産関連事業>

（不動産賃貸事業）

賃貸ビルにおいて高稼働を維持したものの、一部のテナント入替えに伴う一時的な空き区画が発生したことから、前年同期比で減収となりました。

（中古マンション再生販売事業）

中古マンション再生販売において、マーケット価格の上昇及び消費税率引き上げによる消費マインドの冷え込みから、販売件数が伸びず前年同期比で減収となりました。

以上の結果、不動産関連事業の売上高は4,476百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益は642百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産の部）

資産合計は、前年度末と比べて197百万円減少し、24,956百万円となりました。これは、販売用不動産が424百万円増加したこと、投資有価証券が333百万円増加したこと、現金及び預金が671百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が224百万円減少したこと等によるものです。

（負債の部）

負債合計は、前年度末と比べて598百万円減少し、10,788百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が353百万円減少したこと、有利子負債が299百万円減少したこと等によるものです。

（純資産の部）

純資産合計は、前年度末と比べて401百万円増加し、14,168百万円となりました。これは、利益剰余金が168百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が232百万円増加したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期（累計）の業績は、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において既に2019年11月13日公表の2020年3月期の通期連結業績予想を上回っておりますが、映像関連事業において不透明な要素が多いため、現時点では当初の予想を据え置きといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,897,832	3,225,994
受取手形及び売掛金	797,933	573,425
有価証券	200,000	100,000
商品	93,109	193,315
販売用不動産	1,710,220	2,134,611
貯蔵品	20,497	32,052
その他	558,239	557,338
貸倒引当金	△4,489	△55
流動資産合計	7,273,342	6,816,683
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,775,154	4,691,014
機械装置及び運搬具(純額)	39,416	34,712
工具、器具及び備品(純額)	284,404	261,202
土地	9,977,189	9,977,189
リース資産(純額)	62,222	66,752
建設仮勘定	—	48,041
有形固定資産合計	15,138,388	15,078,912
無形固定資産		
借地権	34,237	34,237
ソフトウェア	59,996	59,576
その他	3,776	3,776
無形固定資産合計	98,011	97,591
投資その他の資産		
投資有価証券	1,903,344	2,236,964
長期貸付金	1,250	585
差入保証金	419,491	420,072
繰延税金資産	216,929	206,903
その他	209,867	191,004
貸倒引当金	△106,465	△92,022
投資その他の資産合計	2,644,417	2,963,508
固定資産合計	17,880,816	18,140,012
資産合計	25,154,159	24,956,695

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,489,809	1,135,846
短期借入金	130,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	993,460	951,292
リース債務	32,275	35,987
未払金	527,960	399,958
未払法人税等	105,482	26,414
前受金	90,414	177,505
賞与引当金	176,354	100,980
その他	370,446	482,643
流動負債合計	3,916,204	3,450,627
固定負債		
社債	380,000	380,000
長期借入金	2,830,642	2,568,774
リース債務	75,745	66,642
長期未払金	1,198,500	1,157,800
長期預り保証金	787,172	825,420
繰延税金負債	357,222	461,931
再評価に係る繰延税金負債	850,717	850,717
退職給付に係る負債	871,006	905,629
資産除去債務	120,068	120,911
固定負債合計	7,471,073	7,337,826
負債合計	11,387,278	10,788,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,737,647	3,737,647
利益剰余金	4,091,077	4,259,849
自己株式	△537,820	△537,820
株主資本合計	11,843,544	12,012,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,426	418,014
土地再評価差額金	1,737,910	1,737,910
その他の包括利益累計額合計	1,923,336	2,155,924
純資産合計	13,766,881	14,168,241
負債純資産合計	25,154,159	24,956,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	12,979,839	12,770,783
売上原価	9,577,514	9,143,633
売上総利益	3,402,324	3,627,149
販売費及び一般管理費		
役員報酬	151,434	160,365
広告宣伝費	44,208	45,834
人件費	1,839,686	1,906,913
賞与引当金繰入額	67,709	72,223
退職給付費用	51,211	49,024
賃借料	253,640	260,966
水道光熱費	159,001	168,249
その他	723,363	717,372
販売費及び一般管理費合計	3,290,255	3,380,950
営業利益	112,069	246,199
営業外収益		
受取利息	4,908	1,023
受取配当金	70,998	77,730
貸倒引当金戻入額	14,371	18,108
その他	37,875	5,354
営業外収益合計	128,153	102,217
営業外費用		
支払利息	36,552	27,265
借入関連費用	1,031	693
その他	4,114	935
営業外費用合計	41,698	28,894
経常利益	198,524	319,522
特別損失		
特別退職金	2,526	—
関係会社株式売却損	105,616	—
固定資産除却損	10,505	5,589
減損損失	42,546	2,886
事業所閉鎖損失	4,856	—
災害による損失	25,233	—
特別損失合計	191,285	8,475
税金等調整前四半期純利益	7,239	311,047
法人税、住民税及び事業税	18,297	52,834
法人税等調整額	13,512	12,662
法人税等合計	31,809	65,497
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,570	245,549
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,570	245,549

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△24,570	245,549
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,148	232,588
その他の包括利益合計	△124,148	232,588
四半期包括利益	△148,719	478,138
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△148,719	478,138
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。